



Reproductive Tourism in Iran.

イランの生殖ツーリズム

Interviewee

Dr. Ali Bazazi, Iran
TebMedTourism CEO

Q. ご自身について教えてください。

医師であり、イランを拠点とする TebMedTourism の CEO をしている。2011 年に医学部を卒業し、その後、不妊治療・美容クリニックの経営、外傷治療、医療ツーリズムの仕事など、さまざまな役割を担ってきた。2016 年に医療ツーリズム業界に参入し、同年 TebMedTourism を立ち上げた。TebMedTourism での仕事を楽しんでいる。

Q. TebMedTourism について簡単に教えてください。生殖医療外にも医療ツーリズムのメニューがありますが、どのようなメニューが人気がありますか？

TebMedTourism は、顧客に包括的な医療観光サービスを提供する民間の合弁会社である。同社は 140 種類以上の医療サービスを提供しているが（料金やパッケージの詳細は同社のウェブサイトを参照）、時間をかけて、イランで最も需要のある医療分野とサービスを理解するようになった。さらに、イランは特に美容外科と不妊治療で定評がある。その結果、TebMedTourism は主にこの 2 つの分

野のメディカルツーリズムに力を入れている（事業の約 20% が美容外科、約 80% が不妊治療）。また、臓器移植も行っている。

TebMedTourism は、アメリカ、イギリス、オーストラリアをはじめ、世界中の何百ものクライアントにサービスを提供してきた。現在、カナダ、デンマーク、アメリカ、スウェーデンの顧客がいる。TebMedTourism はイランの顧客にもサービスを提供しているが、主なターゲット市場は海外の顧客である。イランの人口は 8,500 万人で、不妊の問題が蔓延している。イランには多くの不妊治療クリニックがある。

Q. 第三者が関わる生殖医療に関するイラン政府の態度はどうか？

イランの国家および宗教上の規則に従い（そして家族形成をサポートするため）、イランではすべての生殖補助医療と代理出産が認められている。

TebMedTourism は、イランの国家的・宗教的規則に基づき、すべての不妊治療サービスを提供している。

イランのイスラム教はシーア派が主流であり、シーア派の宗教指導者の大半は、家族を支えるためにこうした治療を受け入れている。スンニ派の指導者の一部もこれを受け入れているため、TebMedTourism では、スンニ派の顧客が不妊治療を検討している場合、これらの指導者による関連著作を紹介している。

イランで初めて生殖補助医療が導入されたのは 1983 年で、確固たる基盤がある。宗教的なルールは国のルールよりも根本的なもので、代理出産を支持してい



る。代理出産は、宗教的に支持されている。

Q. 生殖補助医療、配偶子提供や代理出産に関する法律やガイドラインがあれば名前を教えてください。

イランで初めて生殖補助医療が導入されたのは1983年で、世界初の体外受精児が誕生してからわずか5年後のことだった。つまり、イランはこの分野におけるパイオニアである。イスラム教の規則では、家族は神聖な場所であり、社会の重要な柱。政府は医療ツーリズムと海外からの患者をサポートしている。医療ツーリズムから得られる収入の結果、クリニックは顧客により良いサービスと世界水準の不妊治療を提供することができる。

イランの医療制度は一流である。多くのイラン人医師が海外で働き、ほとんどのイラン人医師は米国で研修を受けている。近年はやや減少しているが、研修医を指導する医療トレーナーは米国で医療研修を受けた者が多い。TebMedTourismには、北米とドイツで研修を受けた胚培養士がいる。

TebMedTourism が提供する ART 治療レジメンとプランは、欧米諸国で提供されているものと同じ。イランでは待ち時間がなく、治療費も手ごろで、一人の医師が最後まで面倒をみて、患者と赤ちゃんをサポートする。このように、イランは不妊治療において非常に優れた国だ。

TebMedTourism での体外受精1回（医師の予約、検査、顕微授精、胚移植1回を含む）の場合、約3,000USドルの費用がかかる。これには、残った胚の1年間の凍結も含まれる。

Q. イランにおける PGD について教えてください。これについて、Fatwa などがありますか？

遺伝学的評価は、染色体異常や遺伝的問題の有無を確認するために、非常に高い精度で実施される。これらはオンデマンドのサービスで、クライアントから依頼されれば可能。PGD は人気のあるサービスで、定期的に依頼されている。

TebMedTourism では、受精卵へのリスクを考えて、PGS は推奨していない。

具体的な国名を挙げることはできないが、ある特定の国からの患者は、自国では性別選択が違法であるため、特にイランで不妊治療を受けることが多い。しかし、ほとんどの国からのクライアントは、子どもの性別をあまり気にしない傾向がある。

Q. どのような国から患者がやって来ますか？ イランで生殖補助医療を受ける理由は？

イランはあらゆる文化を歓迎し、訪問者をもてなす。TebMedTourism では、あらゆる地域や宗教からのクライアントを迎えている。前述の西側諸国に加え、TebMedTourism には中国、台湾、ベトナム、韓国、フィリピンの顧客がいる。日本市場への参入は難しく、多額の投資を必要とするため、日本をこれまでマーケティングの対象としてこなかった。

一般的に言って、メディアは政治的な問題から反イランの立場をとっている。にもかかわらず、顧客がイランで治療を受けることを選ぶのには、以下のような多くの理由がある：

- ・費用が安い



- ・過去の顧客である友人や家族からの推薦
- ・イラン人の遺伝子／染色体が近隣諸国と類似している。
- ・代理母／卵子提供者がイスラム教信者であること、など。

Q. イランは、ムスリムが多いお国柄ですが、他の文化や宗教的背景を持つ人にとって、イランで治療を受けることのハードルは？ どのように解消できますか？

イランの医師は医学宣誓を守っているため、外国人のクライアントを治療する際に文化的な問題は大きな問題ではない。他の多くの国とは異なり、イランの婦人科医や不妊治療専門医のほとんどが実際には女性であることは興味深い。

Q. 外国人患者と、イラン人の医師やスタッフとの間に、文化の違いによるコミュニケーションギャップはありますか？ 今までに具体的な例があれば教えてください。

自社が顧客に医療サービスを提供する能力に制限はないと考えている。世界のさまざまな地域からの顧客とのコミュニケーションを促進するために、主要な言語の翻訳者を提供している。YouTubeには、多様な文化的背景を持つ顧客に対して、出産後に行ったさまざまな文化的儀式を紹介するビデオをアップしている。

マーケティング予算は限られているが、ソーシャルメディア（YouTube、Instagram、Facebook、Twitter、Reddit、LinkedIn）で非常に積極的に活動していると述べた。

Q. スンニ派ムスリムでは、第三者生殖は禁止されていますが、近隣のムスリム国からシーア派の人が第三者を依頼する目的で来るようなことはありますか？

TebMebTourismは、自国では利用できないサービスを受けるために特別にイランに来ることを選択したイスラム諸国からの多くのクライアントを治療している。TebMedTourismは、クライアントのプライバシーを確保し、クライアントの治療に関する詳細を他人と共有することはない。明らかに、イスラム教スンニ派の患者は治療体験を共有したがないため、彼らに関するマーケティング材料を作成する際の障壁となっている。

Q. イランの文化では、母親はどんな存在ですか？ 女性にとって子供を産むのはどんな意味がありますか？

イラン人は家族をととても大切にする。家族を支えるためにできることは何でもするし、離婚率も低い。イランの女性は子供と夫を支えるためにできることをする。イランを近隣諸国と比較した場合、子どもを持たないことが社会的に恥とされることはあまりない。イランでは子どもを持たない選択をする夫婦もいる。医師として、不妊が夫婦に心理的な問題を引き起こすことを観察してきた。その結果、彼らは家族を作ろうとあらゆる手を尽くす。これは内面的なプレッシャーだ。

Q. 代理母は、イラン人の女性ですか？ どのような女性ですか？



TebMedTourism は、イラン、アフガニスタン、パキスタン、インド、バングラデシュの代理母を雇用している。特に、毎週助産婦が訪問し、毎月医師と相談することが間違いなくできるので、イラン人の代理母を好んで雇用している。代理母は、助産師に毎日最新情報を送っており、これにより治療計画を守っているかどうかを確認できる。このようなことから、治療レジメンをきちんと守るため、テヘランに住んでいるイラン人代理母を利用するのが望ましい。

代理母のプロフィールは依頼者の都合や好みに合わせられる。同じ国籍の代理母も可能。また、依頼者自身で代理母をアレンジする人もいるが、TebMedTourism が提供するイラン人の代理母に比べ、より多くの責任を負わなければならない。

TebMedTourism の代理母は、以下の最低基準を満たす必要がある：

- 21-35 歳
- 既婚者または離婚歴のある女性（妊娠は精神的にも肉体的にも負担が大きいいため、既婚者が望ましい。）
- 少なくとも 1 人、臨月まで妊娠した健康な子供を出産したことがある。
- 帝王切開を 1 回以上受けていない
- 健康状態が良好である
- 社会経済的に安定している

TebMedTourism は、代理出産候補者を次のように審査する：

- 女性が志願した場合、不妊治療の専門医が訪問し、その後、心理士に紹介され、彼女の人生、精神衛生、薬物使用

歴などについて詳しく知るための完全な心理学的評価を受ける。

- その後、超音波検査と臨床検査を受ける。問題がなければ、代理出産が可能となる。

代理出産をする主な動機は、金銭的なもの（法律や宗教的な規則に沿った収入を得る手段）と道徳的なもの（代理母の宗教的信条に沿った不妊カップルを助ける手段）である。

代理母候補者のプロフィールは、依頼者カップルに送られる。代理母のプロフィールに満足できない場合は、選択肢が増えるのを待たなければならないが、これはまれなことだ。

依頼者と代理母が会って連絡を取り合いたい場合は可能だが、過度なプレッシャーや言葉の壁などがあるため、お勧めできない。TebMedTourism が、両者の間に入って仲介役を務めることが望ましいと考える。

代理出産で生まれ赤ちゃんは「ゴールデン・ベビー」と呼ばれる。赤ちゃんは女性専門の私立病院で生まれる。依頼者のカップルは、帝王切開で生まれてくる赤ちゃんに会う。出産当日、代理母は赤ちゃんに会うことも授乳することもできない。

TebMedTourism にとって、多くの代理母が再び代理母になるため、または卵子を提供するために TebMedTourism に戻ってくることはありがたいし名誉なことだと思っている。全ての代理母は帝王切開を受けなければならないので、TebMedTourism の代理母になれる回数は最大 2 回だ。卵子提供者の場合は、3 回以上の卵巣刺激は血管系に害を及ぼす可能



性があるため、3回までに決められている。

Q. 海外からイランに受精卵を送る場合、スムーズにできますか？

TebMedTourism では、精子、卵子、胚の輸送が可能な宅配・輸送会社を紹介している。国によっては、そのような物質の輸送に関する規則がないため、正しい保管が保証されないなどの理由でリスクがある。しかし、イランでは許可されており、輸送中に配偶子や受精卵が X 線検査されたり破損したりすることはないことを保証できる。

Q. 卵子ドナーは、イラン人の女性ですか？ どのような女性ですか？

ほとんどの卵子提供者はイラン人。卵子ドナーは以下の最低基準を満たしていることが必要：

- ・ 20～29 歳
- ・ 健康な子供が少なくとも 1 人いること
- ・ 必要な検査に合格していること（代理出産と同様）
- ・ 卵子の生産を刺激するために必要な薬に耐えることができる（反応が悪い場合、レシピエントカップルが 10-25 個以上の卵子を受け取ることを保証するためにプロセスが停止されます）。

イラン人は多様な身体的特徴を持っており、多様な顧客の欲求に応じることができる。

TebMedTourism は、卵子凍結が卵子の質を約 5%低下させるため、卵子バンクを

持たない。自分たちは、卵子ドナーを選択し、刺激プロセスを開始し、精子を収集し、胚を作成するために顕微授精プロセスを行うことが望ましいと考える。

Q. 代理母の卵子を使った代理出産(人工授精を使った代理出産等)は可能ですか？

TebMedTourism では、リクエストに応じてそのような候補者を見つけることは可能だが、採卵から移植まで 2～3 ヶ月の間隔をあけることを勧める。

Q. 子供が生まれた時の出生証明書は、依頼者の名義で出ますか？

出生証明書は、代理出産や代理母出産プロセスについて言及することなく、クライアントの名前で発行される。

TebMedTourism は、このプロセスを容易にするために、特定の書類（パスポートのコピー、出生証明書、結婚証明書）を依頼者に提出してもらう。TebMedTourism はペルシャ語で子供の正式な出生証明書を取得し、翻訳し、イラン省のスタンプを押してもらう。その後、イランのどの大使館にも提出することができる。

同様に、イラン人カップルが卵子ドナーを利用した場合、提供者の名前は出生証明書に記載されない。

Q. 男性不妊と精子提供について教えてください。イラン人で男性不妊の場合、精子提供を受けることは普通のことですか？ 男性不妊に対する啓発は進んでいますか？



TebMedTourism は、男性不妊症の治療において、段階的な治療法を提案している：

1. 生活習慣の改善
2. 精子の質を改善するための薬物療法（数ヵ月後、さらに詳しい検査を行う）
3. 改善が見られない場合は、他の男性不妊治療（TESE、MESA、精巣組織の生検など）を検討する。
4. 精子が生存可能でない場合、精子と胚の提供が提案される。

ほとんどのクライアントは、他の治療法で数ヵ月反応しなかった後、精子や胚の提供を受けることに前向きになる。

Q. 養子は不妊カップルにとってポピュラーですか。イランの養子の現状について教えてください。

外国人の養子縁組は禁止されている。イラン人にとっても厳しい規則があり、簡単な手続きではない。ほとんどのクライアントは、胚提供や代理出産を希望する。

Q. その他

国の規則により、同性カップルや独身者はイランで治療を受けることができない。子供の出生証明書の発行には結婚証明書が必要だ。

この国の広告とマーケティング能力は、民間部門ではなく政府の責任である。にもかかわらず、政府のマーケティングはこれまで不妊治療について触れてこなかったため、ほとんどの顧客はイラ

ンが不妊治療の理想的な目的地であることを知らない。TebMedTourism はプロモーション活動の予算が限られているため、世界的なプロモーションを行うには限界がある。イランを選ぶ理由は、費用が安いからということが多いのだが、実際にイランに到着してみると、サービスの質を見て、ヨーロッパやアメリカの同等の国よりもはるかに優れていることに気づくだろう。

(2023年6月)

Dr. Ali Bazazi

2011年、タブリーズ医科大学で医学博士号を取得。
現在は、医療ツーリズムに焦点を当てた Teb Med Tourism を 2016年に設立し、医師兼 CEO をしている。

Teb Med Tourism [Link](#)